

機械器具 5 5 医療用洗浄器

一般医療機器 歯科用口腔洗浄器 (12304020)

ルザーニ 6 ウェイ シリンジ L

【警告】

口腔内での脱落事故を防止するため、使用前にはノズルに緩みがないことを確認すること。

** 【形状・構造及び原理等】

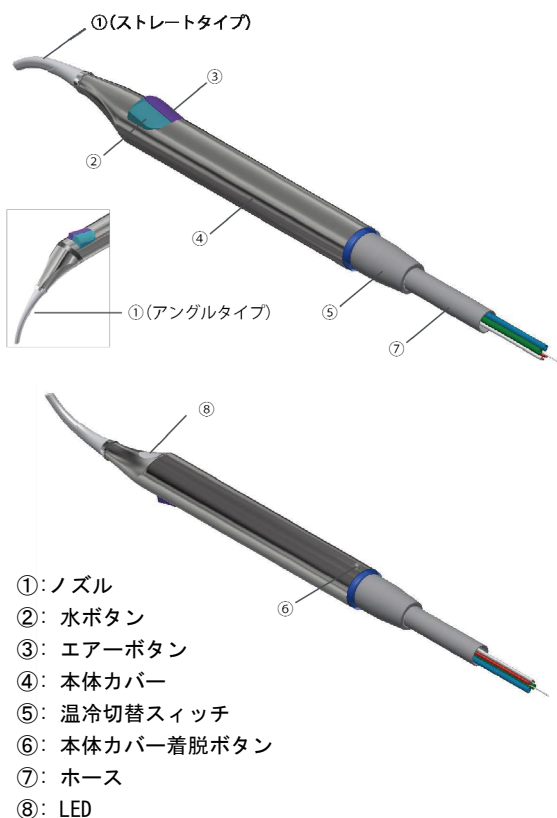
*

1) 作動原理

空気圧・水圧で水又はエア又はスプレーを噴出する。

AC24V 供給によりヒーターを加熱させ、LED を点灯させる。

2) 外観図



3) 電氣的定格及び分類

定格電源電圧 AC24V

定格電源入力 115W

4) 機器の仕様

寸法許容差：±10%

①空気圧 0.45MPa

②水圧 0.3MPa

③噴出空気量 10.5NL/min

④噴出水量 90cc/min

⑤ノズル・本体カバーのオートクレーブ処理温度
134℃以下

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用ユニットに接続し、歯科治療における治療部位等の洗浄及び異物を除去するために用いる。

【使用方法等】

1) 水の噴出

口腔内で水を噴出するには、ハンドピースの左側の水ボタンを押します。

2) エアの噴出

口腔内でエアを噴出するには、ハンドピースの右側のエアボタンを押します。

3) 水とエアを同時に噴出（スプレー）

口腔内で水とエアを同時に噴出する（スプレーする）には、ハンドピースの水、エア両方のボタンを同時に押します。

4) 温水の噴出

口腔内で温水を噴出するには、ハンドピース根元部の温冷切替スイッチを右側にまわし（青色のLEDが点灯します）、水ボタンを押します。

5) 温風（ホットエア）の噴出

口腔内で温風（ホットエア）を噴出するには、ハンドピース根元部の温冷切替スイッチを右側にまわし（青色のLEDが点灯します）、エアボタンを押します。

6) 温水と温風（ホットエア）の同時噴出（スプレー）

口腔内で温水と温風（ホットエア）を同時に噴出する（スプレーする）には、ハンドピース根元部の温冷切替スイッチを右側にまわし（青色のLEDが点灯します）、ハンドピースの水、エア両方のボタンを同時に押します。

注意：温冷切替スイッチは単に事前にヒーター機能を選ぶためのものにすぎません。水もエアも実際に使用するまでは加熱されません。そのため温冷切替スイッチが“ON”の状態のままでも安全です。

****【使用上の注意】**

***＜重要な基本的注意＞**

1) 使用注意

- ①使用後にノズルや本体カバーに付着した血液・唾液などは、十分拭き取った後、必要に応じ消毒を行うこと。
- ②感染症の患者の診療に用いた後はできるだけ速やかに消毒・オートクレーブ滅菌を行うこと。
- ③使用前に、ノズルが本体から外れないことを確認すること。外れる場合は使用しないこと。
- ④ノズルを取り付ける際は、しっかりとねじ込み、エアーを出して外れないか確認すること。外れる場合は使用しないこと。
- ⑤機器に衝撃を与えないこと。誤って衝撃を与えてしまった場合にはノズルが外れないか確認すること。
- ⑥本製品は、当社指定の歯科用ユニットに取り付けて使用すること。
- ⑦有機溶剤を含有する洗剤で、ホース部を清掃しないこと。

2) 滅菌

- ①ノズルと本体カバーは 134℃のオートクレーブ滅菌が可能です。同処理を行う際は必ず滅菌パウチに入れて行ってください。

****【保管方法及び有効期間等】**

***＜耐用期間＞**

5年間〔自己認証（社内データ）による〕

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に
限る。

- ・ 室温の乾燥した場所に保管すること。
- ・ 本器械は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

1) 使用者による保守点検事項

- ①使用前に、水、エアー、スプレー状態が正常か確認すること。
- ②水、エアーが漏れていないことを確認すること。
- ③取り付けたノズルにがたつきはないか、またノズルは確実にロックされているか確認すること。

2) 業者による保守（定期）点検事項

業者による保守点検を実施するときは、当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な資格者に依頼すること。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：タカラベルモント株式会社

T E L: 06-6212-3619

製造業者：LUZZANI DENTAL S. R. L. (ITALIA)